

2013年3月8日

ニュー スキン ジャパン 株式会社
フォース フォー グッド
「ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金」
2012年度 活動報告



ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：ライアン ナピアスキー）は、「ニュー スキン ジャパン Force for Good（フォースフォーグッド）基金」（以下、FFG 基金）の2012年度における活動状況を報告いたします。

Force for Good とは、ニュー スキンが「人々がより豊かになるための力となる」という創業以来変わらぬ理念に基づいて行っている社会貢献活動です。この活動を日本でも広げるために、FFG 基金は設立されました。

FFG 基金では、子どもたちの明るい未来につながる活動を支援することを目的に、ディストリビューターと社員からの継続的な寄付により、安定したサポートや災害時の迅速な援助を行ってまいりました。2006年3月の設立以来、基金には累計4億7,500万円を超える寄付が寄せられています。

2012年 ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金 収支	
収入	
通年 マンスリー サポート（ディストリビューターと社員）	¥46,676,859
通年 単発寄付（genLOC 50円寄付や募金箱への寄付を含む）	¥18,626,652
収入合計 ¥65,303,511	
支出	
通年 セカンドハーベスト・ジャパン	¥18,000,000
通年 宮城県大島の子どもたちへの奨学金	¥16,140,000
通年 亡くなったDist.の子どもたちへの奨学金	¥1,080,000
1月 2011年度に実施したクリスマス ギフト プラン分費用	¥437,926
2月 岩手県「子どもたちのケアセンター」への車両寄付	¥2,478,130
4月 霧多布湿原ナショナルトラスト	¥2,000,000
6月 FFG Day キッツ フォー キッズ プロジェクト	¥6,560,463
12月 クリスマス ギフト プラン	¥1,902,260
8月 BFI（ブライター フューチャー イニシアチブ）	¥10,000,000
支出合計 ¥58,598,779	
2012年度残高 ¥6,704,732	

2012年度（2012年1月～2012年12月）のFFG基金へ寄せられた寄付金は6,530万3,511円となり、日本国内の子どもたちへの支援「ニュー スキン チルドレンズ ホープ プロジェクト」およびマラウイの子どもたちへの経済的自立支援につながる「ブライター フューチャー イニシアチブ」という国内外2つのプロジェクトをとおり、支援を必要としている子どもたちの笑顔をつくる活動に役立てられました。

「ニュー スキン チルドレンズ ホープ プロジェクト」のひとつである東日本大震災の被災地への支援では、子どもたちへの奨学金提供や、社員とディストリビューターが子どもたちへギフトを贈る参加型の支援などを、継続的に実施してきました。今後も被災地の子どもたちの笑顔につながる支援を継続してまいります。

ニュー スキン ジャパンは、これからも、より良い世の中のために、Force for Good 活動を広げていきます。

主な支援先の詳細は、次頁のとおりです。

-主なプロジェクトと支援先について-

ニュー スキン チルドレンズ ホープ プロジェクト



日本国内の支援を必要としている子どもたちへ、笑顔を届けるプロジェクトです。児童養護施設の子どもたちや母子家庭などへ食糧支援を行っているセカンドハーベスト・ジャパン、環境保全活動を行っている霧多布湿原ナショナルトラストなど、子どもたちの未来につながる活動を続ける団体や、東日本大震災により被災した子どもたちを継続して支援していきます。

-ニュー スキン チルドレンズ ホープ プロジェクトの主な支援先-

セカンドハーベスト・ジャパン（生活困窮者への食料支援）



まだ食べることができるのに、包装の不備や発注ミスなどで大量廃棄されてしまう食料を食品メーカーなどから受け取り、児童養護施設や食料を必要としている人々へ提供する、日本初のフードバンクです。
支援総額（2006年3月～2012年12月）：1億8,160万円

霧多布湿原ナショナルトラスト（環境保護）



天然記念物であるタンチョウをはじめとする多くの動植物の保護や、美しい湿原をそのままの状態を守るために民有地を買い上げるなどの環境保全活動を行っている認定NPO団体です。「この湿原を未来の子どもたちへ」をミッションに、自然と人との調和を目指すためのさまざまな環境教育活動にも取り組んでいます。
支援総額（2000年～2012年12月）：4,620万円

東日本大震災 被災地支援（災害で被災した子どもたちへの支援）

東日本大震災直後より、ニュー スキン ジャパンでは、被災地救済のためのさまざまな支援を行ってきました。2012年も、被災した子どもたちへの奨学金支援や、社員とディストリビューターが一緒になって被災地の子どもたちへのギフトを贈る「キット フォー キッズ プロジェクト」や「クリスマス ギフト プラン」を行いました。震災発生後からの支援総額は、約2億円になりました。今後も被災地の子どもたちの笑顔につながる支援を継続してまいります。

ブライター フューチャー イニシアチブ



アフリカのマラウイ共和国の子どもたちのより良い生活を実現することを目的としてスタートした、新たな取り組みです。農業教育を通じて、農業を営む家族（マラウイ人口の90%を占める）の経済的自立を支援することにより、飢えをなくし、子どもたちに輝く未来を届ける活動を行っていきます。

■ Force for Goodとは？ ニュー スキンの社会貢献活動について

Force for Good とは、ニュー スキンが「人々がより豊かになるための力となる」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。

世界中のディストリビューターおよび社員からの寄付は、およそ4,100万ドル^{*1}に達し、世界50以上の国や地域で、環境保護、難病根絶のための研究など、特に子どもたちにとってより良い世界を創造するためのさまざまな活動に役立てられています。また、エスネピック製品^{*2}の開発に当たり、先住民から貴重な知識を授けてもらったことへの感謝から始まった「Force for Good Campaign（キャンペーン）」では、製品1個の売上につき25セントが寄付され、支援を必要とする人々のために役立てられています。^{*1}2012年12月現在。 ^{*2}世界各地の先住民の間で伝えられてきた植物に関する知恵を、現代科学と融合させた製品群。